

第2学年3組 英語科授業案

第6時限 2年3組教室
授業者 太田 憲佑

1 単元 Winds of Change～招集！EJ Meeting!～

2 単元の見どころ

○ALTの手助けになろうと積極的に自分の意見をまとめたり、臆することなく自分の考えに基づいた英語を話したりすることができる。
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

○他の生徒の意見に対して、理由とともに賛成・反対の意思を正確な英語表現で伝えることができる。

(外国語表現の能力)

○ALTの話や他の生徒の意見を聞いて、その内容を理解することができる。
(外国語理解の能力)

○正しい文法表現を用いて自分の意見を書いたり、外国人の考え方や日本文化に対するイメージを学び取ったりすることができる。
(言語や文化についての知識・理解)

3 単元について(10時間完了 本時10/10)

(1) 単元の構想

本学級の生徒は、Yes, Noで答えることのできる簡単な英語や比較的短い英語で受け答えすることに対して、自信をもって取り組むことができている。また、あらかじめ聞かれることがわかっていたり、ある程度の定型化された回答サンプルが補助的に手元にあたりする状態ならば、疑問詞などを用いた複雑な問いかけに対しても、臆することなく英語で受け答えすることができる。あらかじめ質問される内容がリストになっており、回答サンプルも用意された状態で行われたスピーキングテストでは、多くの生徒が高得点を記録することができた。

しかし、普段の授業の中の教師やALTの英語での質問に対して、臆することなくその場で即興的に自分の考えに基づいて英語で受け答えすることは苦手としており、特に長めの受け答えを要する場面になると早々に諦めの姿勢を見せてしまう生徒も存在する。さらに、先に示したスピーキングテストで不正解となった項目に焦点を当てると、複数形のsやesを落としたり、代名詞を間違えたりする生徒が目立っており、生徒の話す英語の正確性に関して疑問の残る結果となった。

そこで目ざす生徒像を、「臆することなく自分の考えに基づいた英語を話し、即興性と正確性を追求できる生徒」とし、本単元を設定した。本単元では、ALTの悩みと要望に応えるために、議員となった生徒が自分の意見を持ち寄って会議を行い、賛成・反対意見を述べながら議題を解決していく活動を行う。会議では、発言を重ねて目標を達成するごとにポイント(MOMポイント)を獲得し、徐々に生徒がランク(MOMランク)を上げていく取り組みを導入することで、高いモチベーションで活動に臨むことができるようにする。MOMはMember of the Meetingの略である。生徒にとって身近な存在であるALTのために、試行錯誤しながらも臆することなく英語を話そうとする姿に期待したい。また、教師が提示した写真や話題に対して、賛成・反対意見を述べる活動(ミニミーティング)を継続的に行い、自分の考えに基づいた英語を、その理由とともに話すことができるように練習を重ねていく。第1回会議までは、臆することなく英語を話そうとする姿勢に重きを置き、細かな文法や発音のミスには拘らないようにする。更に、第2回会議に向けたタイミングから正確性確認カードを導入する。これは、教師が提示した話題に対する賛成・反対意見を生徒が書いて提出し、教師の添削を経て徐々に英語の正確性を高めていく活動である。

また、新学習指導要領の外国語指導の目標として明記されている、「簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力」、改定の方向性の一つに挙げられている、「未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等」が本学級の生徒に不足している力と分析した。本単元を通して、生徒たちが時代のニーズに合わせた英語力を身につけ、国際社会を生きていくうえでの糧とすることができるようにしたい。

(2) 単元構想図 別紙

5 本時の授業

(1) 見どころ

・臆することなく自分の考えに基づいた英語を話することができる。

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

・他の生徒の意見に対して、理由とともに賛成・反対の意思を正確な英語表現で伝えることができる。

(外国語表現の能力)

(2) 授業構想

本時では、ALTの名前である「エルマ」の3文字目である「マ」の字にどの漢字を用いるべきかを会議で審議する。最初に、あらかじめ原稿にしてある自分の意見を発表していく。その際、英語で自分の考えを伝えることが苦手なAが臆することなく自分の意見を発表することができるように、会議開始前の練習時間に個別に発音や表現を確認し、自信をもつことができるように支援する。出た意見をもとに、次は他の生徒の意見に対して賛成・反対の意思を英語で伝えあう。可能な限りその理由まで伝えることができ

学習活動 (〇…時数)	本時〇	生徒の思考	※深い学び	※教師の支援	
EJが犬と金魚、どちらを飼うべきか悩んでいるみたいだよ。話を聞いてみよう。①			※生徒が問題解決意識をもって単元に入ることができるようになるように、飼う動物がなかなか決まらないEJからの切実な悩みを聞かせ、その内容を考えさせる。 ※生徒が自分の力で考えをまとめられるように、英和辞典を準備する。また、なかなか英文を書けない生徒には、犬と金魚の長所・短所を考えさせ、関連する単語を調べるよう促す。		
犬の方が忠実だし、よく懐いてくれるから犬の方がよいと思うな。	金魚は散歩の必要がないから、忙しいEJには合っているのじゃないかな。	どちらを飼うべきかアドバイスをしてあげたいな。			
どちらを飼うべきなのか、自分の意見とその理由を書いてみよう。②					
EJ has to have a dog. Dogs are very smart, and they can be good friends.	EJ has to have gold fish. We don't have to take a walk them.	have to と don't have to を使えば、飼うメリットやデメリットを表現できるな。	※教師の提供する話題に対して賛成・反対意見を述べる活動(ミニミーティング)を継続的に行い、生徒自信をもって意見を伝えることができるようにする。また、単元後半から正確性確認カードを活用し、英語の正確性を徐々に高めていく。		
話し合いに備えて賛成・反対表現について学ぼう。③					
他の意見に対して賛成・反対の意思を示すとより話し合いが深まるから頑張って覚えたいな。	agree, disagree を使う表現, think を使う表現... 賛成か反対かを伝える表現はたくさんあるんだな。	賛成・反対を示するのはそんなに難しくないけど、理由もつけて発言するのは難しいな。			
第1回議会招集! EJが飼うべきなのは dogs or gold fish? ④			※積極的に意見を発表することができるように、細かな文法や発音のミスには拘らず、伝えようとする姿勢を最優先目標とする雰囲気づくりを行う。また、達成した目標に応じてポイントを獲得し、議員ランクが上がっていく取り組み(MOMポイントとMOMランク)を導入することで、高いモチベーションで英語を話せるように促す。		
EJ has to have a dog. He can walk with his dog. It's good for his health.	EJ has to have gold fish. They are cute. They can heal him.	理由まで言えると good! I agree with ○○.			理由まで言えると good! I disagree with ○○.
To walk with dogs is a very good exercise.	Dogs are cute, too. They also can heal him.	MOMポイントを獲得してランクアップ!			
みんなの働きを見たEJから更に要望が来たぞ! EJが漢字名を欲しがっている! ⑤			※生徒が問題解決意識をもって活動に取り組めるように、ALTに外国人から見た漢字の印象について話してもらったり、希望する漢字の条件を提示した依頼状を提示したりする。		
外国人には漢字がそんなに魅力的に見えるものなんだな。	EJの要望に沿った素敵な漢字名を考えてあげたいな。	EJの3つのリクエストを満たすことができるようにしたいな。			
EJの要望に沿った漢字を考え、なぜそれが良いと思うのかを英語で書こう。⑥⑦					
I think「江」is the best because it is easy to write.	I think「瑠」is nice because it has a beautiful meaning.	I think「真」is very good because its design is cool.	※生徒が第1回議会時よりもより正確性が高く、自然な英語を用いることができるよう、正確性確認カードの教師添削や反省を参照して起こりやすいミスについて再確認させる。 ※生徒が計3回の話し合いごとに、より正確性を増しながら即興的に英語を話すことができるように、各話し合い活動の最後に自身の話した英語について振り返る時間を設ける。		
第2回議会招集! EJにピッタリの漢字を審議しよう! ⑧⑨⑩ (本時)					
I think「恵」is good because it has a beautiful	If EJ's friends see「割」, they will think it's very cool.	I think「魔」is the best because it's design is cool.			
理由まで言えると good! I agree with ○○.	正確性を追求!	理由まで言えると good! I disagree with ○○.	目ざせ! グランドマスター議員!		
I agree with you because「恵」is very beautiful.	I disagree with you because it's difficult to write.	I disagree with you because「魔」is a bad word.			
即興的に考えをまとめ、より正確性の高い英語を話すことができたぞ。					

るように促したい。その際、正確性確認カードやアシストマニュアルを用いながら、生徒がより正確性の高い英語を話すことができるように支援する。また、会議活動全体で MOM ポイントを獲得することができるようにし、生徒の意欲を高め、目ざす生徒像に迫れるようにする。生徒が ALT に、より素晴らしい漢字名をプレゼントするために努力し、英語で自分の考えを伝えられる喜びが実感できることを期待する。

(2) 準備 【教師】 MOM バッジ, MOM ランク名簿, タイマー, 賛成・反対マグネット

【生徒】 単元冊子, ペーパー氏名標, アシストマニュアル, 英和辞典

(3) 学習課程

時間	○学習活動	主発問	生徒の思考	※教師の支援	※深い学び	はたらきかけ	評価
5	<p>Mini Meeting: Do you agree or disagree?</p> <p>Check how to pronounce your opinion.</p>	<p>○教師が提示した話題に対して賛成・反対意見を述べる。</p> <p>○自分の意見の発表練習を行う。</p>	<p>※生徒が自信をもって会議活動に臨むことができるよう、ミニミーティング活動で賛成・反対を示す活動を行い、表現の確認をする。</p> <p>※英語を話すことが苦手な A が、自分の意見を臆することなく正確に発表することができるよう、A の練習の様子を傍で観察し、発音や表現上の誤りがあれば指摘する。</p>	<p>○前時までの様子をもとに、本時の目標や注意点、会議のルール、正確性確認カードの内容を確認する。</p>	<p>前回反省を生かして、もう一度練習しよう。</p> <p>接続詞のある長い文だけ、頑張って発言したいな。</p> <p>前はなかなか発言できなかったから今日は率先して発言したいな。</p>		
7	<p>Check today's goal, meeting rules, and your card.</p>		<p>※生徒がより正確性を追求しながら会議活動に臨むことができるよう、会議開始前に正確性確認カードの内容を振り返らせ、前時までに起きた文法上のミスを確認する。</p>				
10	<p>Please tell your opinion about EJ's name's last letter, 「マ」.</p>	<p>○あらかじめ用意してある自分の意見を発表する。 (ここより先、生徒は発言内容に沿って MOM ポイントを獲得していく。)</p>	<p>※なかなか意見を発表することのできない生徒には、教師が "What do you think?" や "What's your opinion?" などの問いかけを行って発言を促し、臆することなく英語を話す姿勢を身につけることができるように支援する。</p>				
25	<p>Do you agree or disagree with these opinions?</p>	<p>○既出の意見に対して賛成・反対意見を、可能な限り理由とともに発表する。</p>	<p>※より多くの生徒が意見を発表できるよう、獲得できる MOM ポイントを一時的に増やすボーナスタイムを設けて生徒の意欲を駆り立てる。また、なかなか即興的に理由をまとめられない生徒には、アシストマニュアルを参照し、記載されている賛成・反対表現を発言するように促す。</p>			<p>MOM ポイント アシストマニュアル</p>	
45	<p>Let's take vote, and decide the final Chinese character for EJ's name.</p>	<p>○どの漢字を採用するべきか、採決を取る。 ○活動の振り返りを行う。</p>	<p>即興的に考えをまとめ、より正確性の高い英語を話すことができたぞ。</p>				<p><コミュニケーションへの意欲・関心・態度・外国語表現の能力> 臆することなく、自分の意見を英語で伝えることができたか。また、他の意見に対して賛成・反対の意思を示し、理由とともに正確に英語を話すことができる。 (活動の様子・MOM ポイント数・単元冊子の振り返り)</p>